

令和2年2月15日

立命館小学校・中学校・高等学校

代表校長 堀江 未来 様

立命館中学校・高等学校

P T A会長 駒井 潤

教育と学費を考える集い質問状

この度は、先生方と保護者が教育と学費について、話し合う機会をいただき、心より感謝申し上げます。保護者の皆様からいただいたアンケート結果をまとめましたので、ご一読いただき、ご回答いただければ有り難く存じます。

さて、アンケートのご意見に関しましては、「学校の教育に満足している」、「先生方に感謝している」といった学校に対して良いご意見もありましたが、その反面、たいへん厳しい指摘があることも事実です。本件におきましては質問状となりますので保護者の皆様の「疑問や要望」を、そして「学校に聞きたいこと」を上申いたしますので、わかりやすいご説明をお願いいたします。

授業・学力について

- ① 授業中、私語などでうるさく授業が成り立っていないクラスがあると聞いて驚いています。担当の先生によって指導がまちまちということもあるようです。クラス全体が静かで気持ちよく授業が受けられるようにご指導と対策をお願いしたいと思いますが、学校として現状をどのように把握しておられるのか、ご説明をお願いいたします。
- ② 授業内容や学校の指導方法については、良い評価とそうでない評価にわかれているようです。特に学力の低下について心配をしている保護者が少なからずおられます。通常の授業で理解できない生徒をフォローするのは学校の責任という声も聞かれます。例えば、生徒の学力向上のために補講を増やす、または、先生方に質問しやすい環境を作っていただくなどの要望もありますが、学校としてどのように考えておられるのか、ご説明ください。
- ③ 立命館小学校で行われていたような先進的な教育（例えば ICT を活用した教育）を継続して充実させて欲しいという意見があります。中高でも先進的な教育をされているはずですが、その具体例や今後の展望をご紹介下さい。

学費について

- ① 本来、生徒の学習環境向上のために使われるべきものであるのに、高価な天体望遠鏡や電子顕微鏡など、あまり活用されていないものに多額の経費が使われているのでは、との指摘があります。現状を踏まえて、ご説明をお願いいたします。
- ② 学費の分納回数を増やして欲しいという要望があります。これは、PTA としても毎年、要望を出している案件ですが進展が見られません。学校としてどのように考えておられるのか、ご説明ください。

保護者との連携について

- ① 総じて、学校と保護者とのコミュニケーションが不足しているのではないかという指摘があります。大きなところでは教育や設備・環境などの学校が考える方針が伝わっていない、小さなところでは日々起こっていることの報告が十分にできていないのではないのでしょうか。コミュニケーションがしっかり取れていれば、保護者の不安はかなり少なくなると思います。PTA としても協力を惜しみませんので、保護者に学校のことを理解していただくための努力をお願いしたいと思います。

部活動について

- ① 部活動の顧問の先生は経験者にしていきたい。
- ② 学業と部活動の両立を目指して努力している生徒を支援していきたい。そのために、クラス担任の先生と部活動の顧問の先生とが連携がとれるような体制の構築を要望いたします。

その他

- ① 英検および TOEFL 受験対策の講座を開設していきたい。
- ② 参観日を土曜日にしていただければ参加しやすくなります。
- ③ 入学金や学費を振り込む銀行口座を複数にして京都以外の府県からも手続きしやすくして欲しいとの要望が以前にあり、学校として前向きに検討するという回答をいただいたが、現状はどうなっているかご説明下さい。